



豊頃の台所事情

～平成26年度予算の執行状況～

財政事情の公表は、町財政の状況をお知らせすることによって町民の皆様にご理解をいただき、町行政の推進にご協力をお願いするために行うものです。

今回は、一般会計および特別会計の平成26年度下半期の財政状況についての概要をお知らせいたします。
 なお、数値は平成27年3月31日現在のものです。4月1日から5月31日の収入・支出済額は含まないため、最終的な決算額とは異なります。最終的な決算内容は12月号に掲載する予定です。

【当初予算】

平成26年度は、多目的福祉施設整備事業、町道整備事業、農業基盤整備事業、プレミアム付き特別商品券発行事業、福祉灯油支給事業などに総額41億2,615万円（前年度比9.8パーセント増～25年度は町長選挙のため骨格予算、6月補正対比は4.3パーセント減）を計上しました。

【補正予算】

臨時福祉給付金給付事業、社会保障・税番号制度システム整備業務、除雪費の追加補正などのほか、平成27年度に予算を繰り越して実施する消防救急無線デジタル化共同整備事業、道営担い手支援型畑地帯総合整備事業などに3億8,179万円の予算を追加しました。

○主な補正予算

- ・臨時福祉給付金給付事業 933万円
- ・職員住宅整備事業 619万円
- ・社会保障・税番号制度システム整備業務 837万円
- ・十弗沢川護岸補修 578万円
- ・議場音響設備更新 648万円
- ・除雪費の追加補正 2,973万円
- ・消防救急無線デジタル化（繰越明許費） 9,137万円
- ・道営担い手支援型畑地帯総合整備事業（繰越明許費） 494万円

【最終予算】

当初予算と補正予算を合わせた最終予算額は45億0,794万円で、平成25年度最終予算額50億5,159万円と比較すると10.8パーセントの減となっています。

当初予算額	41億2,615万円
補正予算額	3億8,179万円
合計（最終予算額）	45億0,794万円



一般会計予算執行状況

歳入	科目	最終予算額	収入済額	収入率
歳入	町税	4億8,093万円	4億8,039万円	99.9%
	地方交付税	25億1,677万円	25億1,980万円	100.1%
	地方譲与税	9,076万円	9,076万円	100.0%
	国・道支出金	5億5,390万円	4億7,586万円	85.9%
歳入	町債	3億8,729万円	2億6,629万円	68.8%
	その他	4億7,829万円	4億6,513万円	97.2%
	合計	45億0,794万円	42億9,823万円	95.3%

※国・道支出金および町債の最終予算額には、翌年度に繰越す額を含むことから、収入率が低くなっています。

※町民1人当たりの町税負担額 14万5千円
 1世帯当たりの町税負担額 32万円

※平成27年3月末住民登録（人口3,322人、世帯数1,504戸）により算出。

歳出	科目	最終予算額	支出済額	支出率
歳出	議会費	6,429万円	6,380万円	99.2%
	総務費	8億3,764万円	6億1,902万円	73.9%
	民生費	6億5,152万円	6億1,001万円	93.6%
	衛生費	2億4,998万円	2億3,392万円	93.6%
	農林水産業費	4億6,360万円	4億4,409万円	95.8%
	商工費	1億6,376万円	1億3,642万円	83.3%
	土木費	7億1,315万円	6億7,730万円	95.0%
	消防費	3億5,639万円	2億5,433万円	71.4%
	教育費	4億1,977万円	3億9,006万円	92.9%
	公債費	5億7,129万円	5億7,067万円	99.9%
その他	1,655万円	1,353万円	81.8%	
合計	45億0,794万円	40億1,315万円	89.0%	

H25年度からの繰越明許費

繰越明許：年度内にその事業が終わらない見込みのものについて翌年度に繰り越して使うことができる経費
 ※予算現額は平成27年3月末の予算額です

歳入			歳出				
科目	予算現額	収入済額	収入率	科目	予算現額	支出済額	支出率
国・道支出金	9,281万円	9,191万円	99.0%	民生費	183万円	183万円	100.0%
町債	1億4,980万円	3,870万円	25.8%	農林水産業費	4,574万円	4,558万円	99.7%
その他	4,364万円	4,364万円	100.0%	商工費	3,550万円	3,440万円	96.9%
一般財源	3,033万円	3,033万円	100.0%	土木費	1億1,647万円	1億1,504万円	98.8%
合計	3億1,658万円	2億0,458万円	64.6%	消防費	1億1,704万円	1億1,480万円	98.1%
				合計	3億1,658万円	3億1,165万円	98.4%

特別会計予算執行状況

特別会計：一般会計と区分して特定の目的ごとに設置した会計

会計名	最終予算額	歳入		歳出	
		収入済額	収入率	支出済額	支出率
国民健康保険特別会計	6億0,866万円	5億6,747万円	93.2%	5億4,998万円	90.4%
介護保険特別会計	3億9,573万円	3億8,812万円	98.1%	3億5,349万円	89.3%
後期高齢者医療特別会計	5,786万円	5,757万円	99.5%	5,724万円	98.9%
医療施設特別会計	1億5,059万円	1億1,428万円	75.9%	1億1,354万円	75.4%
簡易水道特別会計	2億7,925万円	2億6,517万円	95.0%	2億3,016万円	82.4%
公共下水道特別会計	2億0,649万円	2億0,698万円	100.2%	2億0,262万円	98.1%
合計	16億9,858万円	15億9,959万円	94.2%	15億0,703万円	88.7%



町債（借金）残高はどれくらい？

町債：町が多額の費用を要するとき借り入れる長期的な借金

平成26年度の町債残高は、前年度と比べて2億9,445万円減額となりました。平成16年度に町債残高がピークとなりましたが、それ以降は毎年減少しており、今後も毎年2億円程度の減額で推移する見込みです。

町債総額：67億9,017万円
 （前年度比2億9,445万円の減）
 町民1人当たり：204万円

医療施設特別会計 1,479万円

一般会計	45億3,130万円	簡易水道特別会計	10億2,653万円	公共下水道特別会計	12億1,755万円
------	------------	----------	------------	-----------	------------

一時借入金とは？

一時借入金は、年度の途中でお金が足りなくなったとき、一時的に銀行などから借入れ、その年度内に償還するお金のことです。平成26年度においては、一般会計、特別会計とも一時借入は行いませんでした。

基金（貯金）残高はどれくらい？

（平成26年度末予算措置分を含む）

基金：特定の目的のために積み立てた資金

基金総額：43億2,321万円
 （前年度比1億3,956万円の増）
 町民1人当たり：130万円

基金名（設置目的）	現在高
財政調整基金（町財政の健全な運営と財政調整の財源）	17億8,768万円
減債基金（町債の償還財源）	5億4,683万円
ふるさと振興基金（快適で魅力あるまちづくりを推進する財源）	12億0,316万円
地域福祉基金（高齢者保健福祉・地域福祉を推進する財源）	2億3,849万円
その他	5億4,705万円